

OUJ神奈川学習センター はるだより

通巻第58号

2014年5月31日発行

発行:放送大学神奈川学習センター

〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-1

tel:045-710-1910 fax:045-710-1914



平成25年度学位記授与式学歌斉唱(3面に関連記事)

神奈川(みなとみらい)



目次	ご入学おめでとうございます	2
	平成25年度放送大学学位記授与式に参加して	3
	入学者の集い／垣添忠生国立がんセンター名誉総長講演会	4
	学生生活に関するアンケート	5
	Kーサポートからのお知らせ／研究会等のご案内	6～7
	学生サークルからのお知らせ／神奈川同窓会だより／公開講演会のお知らせ	8～9
	学習センターからのお知らせ	10

ご入学おめでとうございます

神奈川学習センター所長 池田 龍彦

ソメイヨシノの花びらが舞い、学習センターへの沿道に約20種の八重桜が咲き始めた4月6日、神奈川学習センターでは310名の新入生が参加して入学者の集いが行われました。来賓の木村勝紀神奈川同窓会長と11名の客員教授全員から祝辞をいただき、これから展開される放送大学での勉強に心をときめかしたことと思います。ご一緒に知的好奇心を大いに発揮して、豊かな生活を送ることにいたしましう。

入学者の集いで、「放送大学めだかのがっこう」論を申し上げました。その二番には「だれが生徒か先生か・・・」とあります。学生の中には、社会人や主婦のみなさんも含めて、専門分野や主婦業などに長年従事して、その分野では誰にも負けないノウハウを持った方もたくさんおられ、普段の会話や面接授業での議論などでキラリと光るものを感じるものが多々あります。自分の得意分野では「先生」となれるような方が「学生」として勉強しているわけです。また、放送大学の教員を長年務めた先生方が、退職後学生となって授業を受け、単位認定試験でお見かけすることもよくあります。放送大学の学生は、それぞれ違った目的を持った者が混然一体となって、真摯に努力する集団と言えると思います。

この「めだかのがっこう」は、K-サポート活動にも如実に現れます。ここで「K」はKanagawa、サポートは学生によるボランティア活動を意味します。学生が仲間の学生をサポートする活動を2007年度から始め、学習相談、機関紙編集、地域連携、バス研修等の活動を行ってきまし

たが、今年度からはパソコンに触ったことのない学生を対象に、パソコンサポートチームが結成され活動を始めました。放送大学で勉強を進めるに当たっては、パソコンやインターネットの利用は不可欠ではありま

せんが、これらを利用すると通信指導でより早く回答が得られたり、自主補習授業にアクセスできたり、学生にとって極めて有利になることがあります。これらの活動を通して、学生が「先生」になったり「生徒」になったりと、時として攻守と場所を変えて進んでいきます。学生のみなさんには、この不思議な学習環境を是非楽しんでいただきたいと思います。

そこで重要なのは、みんなで協力して好ましい学習環境を作って行くことだと思います。神奈川学習センターは元来静かで明るく楽しい学習環境下にありますが、今年度から「神奈川学習センターの施設利用について」という神奈川ローカルルールを制定し、約束事の再確認をしました。その冒頭には「学習センター内においては、学生は学習環境の保持に努め、他の学生と協調して、好ましい環境の創造に務める。」と記されています。

神奈川学習センターが、更に明るく、楽しく、学生同士そして「先生」が切磋琢磨して、それぞれの目標を達することができる場所となるよう期待します。



平成25年度放送大学学位記授与式に参加して

伊藤 洋子

3月21日(金)春分の日に渋谷のNHKホールにて、平成25年度放送大学学位記授与式が執り行われました。明るい春の日差しにつつまれて、卒業・修了の喜びを胸に日本全国から卒業生・修了生の皆さん、同伴の皆さんがお集りになりました。今年度の卒業生は4,418名、修了生は320名、そのうち神奈川学習センターの卒業生は166名、修了生は30名でした。

式典で、放送大学学長・岡部洋一先生から式辞を、来賓の方々から祝辞を頂戴しました。岡部学長は、「教養とは専門や専攻にとらわれず、学術の基礎を広く学んで豊かな人間性を養うことである。放送大学で学び、知識と考察力、適合能力を身につけ、実行力を発揮できる基礎体力を得たのだから、これからは職場や地域で社会貢献をしてほしい」と、お話しになりました。卒業生・修了生の謝辞では、素晴らしい成果をあげられたことに心からの拍手をおくり、お互いに健闘を讃えあいました。



名誉学生の表彰に続いて、学歌斉唱では、放送大学本部・同窓会連合会・神奈川学習センター合同合唱団の皆さんとご一緒に美しい歌詞とメロディをかみしめました。

その後、会場を移して卒業・修了祝賀会がひらかれました。今年度は、放送大学創立30周年の記念の年でもあるそうです。神奈川同窓会会長が祝賀会の幹事役を務められました。神奈川同窓会役



員の皆さんも実行委員として運営に携わり、これまで約1年間をかけて準備を進めてくださったとのことでした。

最後に、このように盛大な学位記授与式ならびに卒業・修了祝賀会をひらいていただき、放送大学学園と放送大学同窓会連合会の皆さまに大変ありがたく感謝を申し上げます。私たち卒業生・修了生は学ぶことへの情熱を持ち続け、仕事や家庭などと両立をはかりながら学び、努力を重ねて今日の日を迎えることができました。ご指導くださいました先生、励まし協力してくださった仲間や家族にあらためて感謝を申し上げます。ありがとうございました。



全国の学習センターの協力で作った銘酒コーナー



神奈川の卒業・終了生のみなさん

入学者の集い

4月6日(日)午後、平成24年度1学期、神奈川学習センター入学者の集いが、開催されました。岡部学長のビデオによる挨拶にはじまり、池田所長の式辞、木村神奈



川同窓会長の祝辞、客員の先生の挨拶とお話、神奈川合唱団による学歌合唱が行われました。職員紹介につづいて、池田所長から今年度新たに導入された「神奈川学習センター施設利用について」の説明があり。利用原則「学習センター内においては、学生は学習環境の保持に努め、他の学生と協調して、好ましい環境の創造に努める。」これの実現に向けての具体的な内容、そして、一緒に爽り多

い大学生活を送りたい結ばれました。

学習センターの利用方法等を説明するオリエンテーション、K-サポート各チーム(全5チーム)、国際交流グループ、神奈川同窓会、各公認サークル(10団体)の紹介がありました。

サークル紹介までに、3時間超える長時間の式になりましたが、入学者のみなさんが、熱心に聞き入っていたのが印象的でした。



垣添忠生国立がんセンター名誉総長講演会



3月2日(日)放送大学神奈川サークル協議会主催の公開講演会『がんと人間と社会』が、垣添忠生 国立がんセンター名誉総長を講師にお招きして開催

されました。がんは、遺伝子の異常によって発生し進展する細胞の病気。がんの発生には、生活習慣、生活環境が関連する。単一最大の原因は、たばこで30%、次に食事が35%、感染症10%紫外線、アルコール、薬、遺伝等々あわせて25%である。がんの発生、進展には、長い時間を要す。がんは慢性の病気である。いろいろながんがあり、さまざまな患者がいて、多様なケースがある。いくつかの例をあげて検診とがんへの対応を話された。

また、ご自身のが



んになったときの話や、がんになったご夫人を自宅で看取られたときのお話など、胸に迫るお話だった。

途中、ご夫人も好きだったという山の写真が、話題の変わるときに写され、ちょっとだけ清々しい気持ちになった。



同日および3月15日に、春の学園祭行事として、サークル協議会と同窓会は、このほか、映画鑑賞会、研究成果発表や、練習成果発表会などの行事を行った。



映画鑑賞会



研究成果発表会

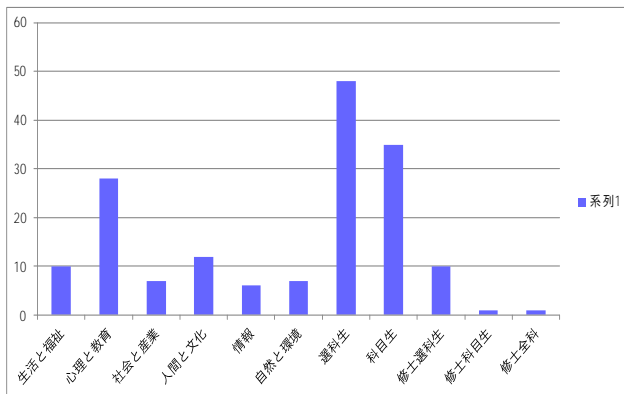


練習成果発表会

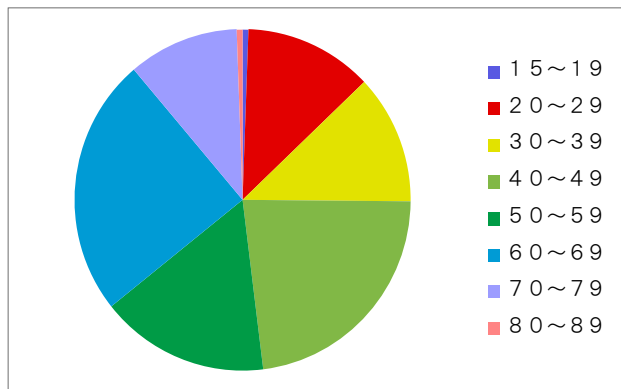
平成26年4月 学生生活に関するアンケート K-サポート機関紙編集チーム

4月6日(日)神奈川学習センターの入学者の集いには、新入生310名が参加、前年度同様のアンケートを実施し167名からの回答を得て回収率は、54%でした。

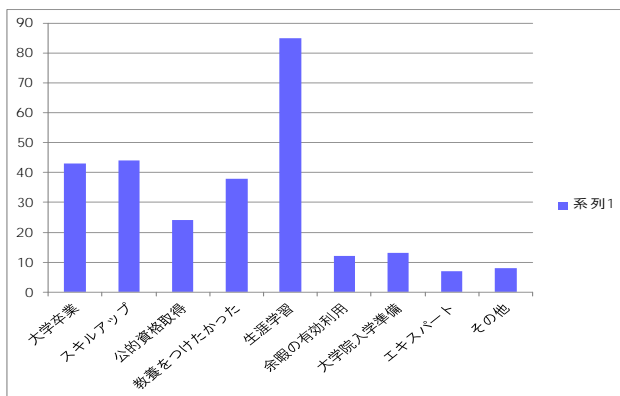
第1問は、学生種別(下図)です。全科生、選科生、科目生の割合は、46%、31%、23%で、昨年比べて選科生の割合が減り、科目生が増えました。コースでは心理と教育、情報が増えました。



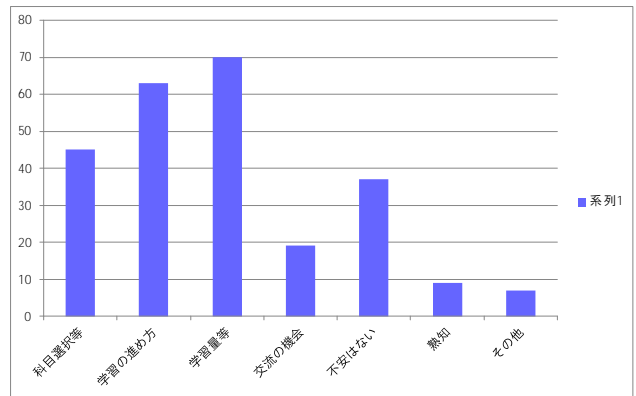
つぎに、年齢構成です。(下図)10代から80代まで年代の方がいます。40、60代の割合が高くなっています。入学動機(下のグラフ)を見てみましょう。生涯学習を上



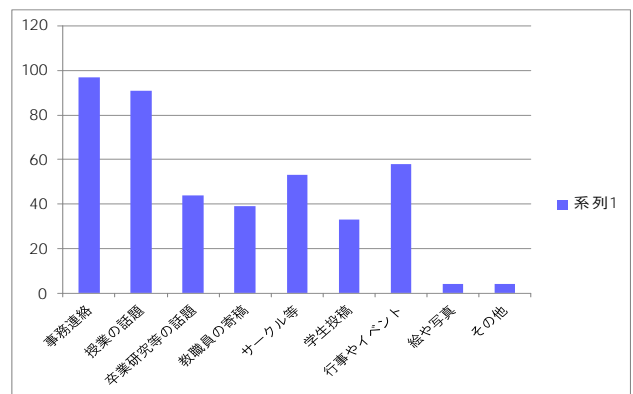
げた多く、前年に比べより顕著になっています。入学者が、どのようなことに不安を感じているかを聞いた



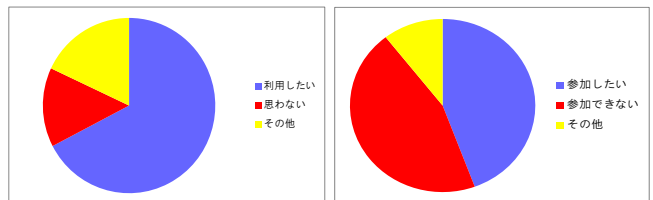
質問です。学習のすすめ方、学習量の割合が増し、入学者が放送大学に対する理解が昨年より高まっている可能性があります。



本誌、学習センターだよりに期待される記事内容は、事務連絡、授業、行事やイベントとなっています。イベントや、授業をあげた方が、増えています。



K-サポート学習相談について参加したいか否か聞いた結果です。2/3の方は利用したいと答えています。また、バス研修旅行への参加希望について、40%近い方が参加したい。40%の方は、仕事等で参加できないと答えています。



○自由記入欄(抜粋)

- ・子育て世代のサポートがあると嬉しい。
- ・パソコンサポートや、学習相談に期待している。
- ・学習センターやK-サポート等のホームページを充実してほしい。
- ・面接授業やコミュニケーションの場を充実してほしい。
- ・入学者の集いに参加しているいろいろなことがわかった。
- ・入学者の集いの時間配分を工夫してほしい。

【新任教職員紹介】

放送大学神奈川学習センターに平成26年度採用になりました。よろしくお願いいたします。

4月1日付

客員教授	有馬 眞	地球科学
客員教授	石原 修	プラズマ物理
客員教授	杉田 正樹	哲学
客員教授	角 洋一	船舶海洋工学
客員教授	種田 保穂	動物学
総務係	石川 志帆	

6月1日付

客員教授	大重 賢治	公衆衛生学
------	-------	-------

【退任】

放送大学神奈川学習センターを平成26年3月31日付け退任されました。

たいへんお世話になり有り難うございました。

総務係	小林 百合子
教務係	塩見 貴世見



Kーサポートからのお知らせ

○パソコンサポートチーム始動

パソコンサポートチームは池田所長等の発案で、Kーサポート内に今年度から新規に発足したチームである。現在、影井客員教授、長谷川先生、神奈川学習センター事務局、垣谷Kサポート事務局及び学生サポーター14名の体制である。

当面の目的は、パソコンが使えない学生に



キャンパス・ネットワーク・システム等から情報を見られる、通信指導を提出できる、科目登録ができることを支援することである。

最初の活動として新入生13名(延べ30名)に対して先生の講義・平行して操作支援をサポーター12名(延べ20名)で4月に3回(各回4時限分)実習室で実施した。

内容は、パソコンの基礎、インターネット入門、ホームページの利用である。

学生数とサポーター数からわかるとおり、ほぼ1対1のサポートを熱心ななかにも和気藹々と実現でき、新入生にはパソコンの第1歩を体験してもらえたと思う。

ただし、当面の目的を達し、自宅のパソコンでも可能となるには更なる体験等が必要と思われる。

その後、5月17日と25日に「ホームページの利用と通信指導提出」講義・操作支援を実施した。

また、6月14日と24日にサポーターが実習室に駐在して「個別相談」を実施する。途中からでも参加大歓迎です。

2014年5月25日 鈴木康年

○2013年度Kーサポート活動発表会

Kーサポートの活動発表会が3月16日(日)午後1時に神奈川学習センターで開催され、これまでの最大人数である26名のサポーター(事務局1名を含む)が参集しました。

池田所長と藤田事務長がご出席になられ、また、かつて在職された本部の濱田教授、原田教授も来賓としてお越しくださいました。

前半は各チームのメンバーが2013年度の活動報告を行い、質疑応答を受けました。各チーム内の打合せの後、後半は2014年度の活動計画を発表し、教職員からの助言をいただきました。



今回は、3月16日午前に立ち上げられたばかりの「パソコンサポート」チームから、パソコン講習会へのサポートを中心とした活動計画についての発表もありました。すでに6年度活動を継続してきた「学習相談」、「機関紙編集」、「地域連携」、「バス研修」に続く5つ目のチームがスタートし今年度のKーサポート活動の拡充が期待されます。

(事務局 垣谷江里子)

○学習相談チーム

Kーサポートの学習相談、2014年度第1学期は、**6月22日までの土曜日と日曜日、午後1時から午後3時50分の間、2階、談話室の相談コーナー**で行います。予約は不要です。

放送大学での学習に関して困っている点に限らせていただきますが、まずは気軽に何でも相談にきてください。また、6月4日までに提出する「通信指導」についても、助言や指導いたします。

研究会等のご案内

○KSCいきものがかり

(石橋正彦麻布大学名誉教授主宰の研究会)

生物と生物を取り巻く環境について楽しみながら学ぶサークルで、現在22名会員がいます。昨年は探鳥会6回(うち一回は2泊3日で宮城県伊豆沼方面に行きました)、磯の観察会2回、国立科学博物館見学2回、ねずみに関する勉強会1回などを実施しました。今年度は客員教授の種田先生にも加わっていただき、ほぼ同様の内容ですが、さらに充実してやっていきたいと考えています。関心のある方は、下記までご照会ください。

石橋正彦(代表) masahikoishibashi@yahoo.co.jp

OUJ神奈川学習センターだより編集部

赤松、家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、筈崎、三国、和田

(50音順、以上、Kーサポート機関紙編集チーム)

垣谷(Kーサポート事務局)

石塚(学習センター事務室)

カット絵は、yuuさんの作品です。

学生サークルからのお知らせ

○神奈川放友会

私達は、「学び」と「触れ合い」を柱に幅広く・常に新しい何かを求め活動しています

☆行事等:6月15日(日)歌舞伎鑑賞他、国立劇場
7月9日(水)クラシックを楽しむ会、みなとみらい
ホール

☆パソコン勉強会:6月4日(水)Word、同11日Excel、
同18日Power Point、於:学習センター実習室

☆例会 :8月10日(日)会員報告+1学期の学習
情報交換

☆毎月の活動:俳句の会、書に遊ぶ会、女性の会他
詳しくはWebで、<http://kanagawa-hoyukai.jp>

入会申込・問い合わせ先:山崎正之
info@kanagawa-hoyukai.jp

○韓国語同好会

★月例会 第1、第3土曜日(原則、HPで確認可)

①10:00~11:00 初級者、現在3名、ぜひ参加を!

②11:00~11:20 ミーティング(全員)

③11:20~13:20 中級者(『韓国語 I・II』履修者)
中級クラスは途中休憩あり。

④14:00~15:00 自主学習(休止中)

★講師 横浜国大客員研究員 金蘭美先生

★2014年5月18日(日)~21日(水) 3泊4日

韓国放送通信大学本部訪問など韓国研修旅行

★ホームページ <http://www.hangugo-club.org>

★問い合わせ 上記ホームページの問い合わせ
欄からどうぞ。(代表:斎藤)

○放大かながわレク・サークル

★パソコン部:個人のニーズに応じた学習。

学習日時:第2、第4木曜日 13時30分~
15時30分。

場所:神奈川学習センター 実習室:申込制

★ウォーキング部:2ヶ月に1回、「東海道五十三次」
実施中。名所旧跡文化 施設等も対象

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

問合せ:島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail simada.yosiharu@coral.plala.or.jp

○人間学研究会

1. 例会

・6月14日(土)小島啓三郎さん

『ヨルダン・イスラエル紀行』

・7月13日(日) テーマ未定

・8月9日(土) テーマ未定

問い合わせ先 松本清康

アドレス:nngnknmtsmt@jcom.home.ne.jp

○神奈川合唱団

楽しく一緒に唱いましょう。

今年も、3月21日の学位記授与式にNHK
ホールにて学歌を唱いました。発声法に特に
力を入れた指導を受けています。「ふるさと」
「もみじ」などの歌を唱っています。気軽に見
学においで下さい。

場所 大岡地区センター(神奈川学習セン
ターの向い側)

第1、第3水曜日 午後6時~8時30分

連絡先 家田 0466-34-7545

赤松 044-288-0655

○うえるかむKanagawa

英会話、英語学習、小さな国際交流、海外旅行等、英
語に夢を持っている人が集まり楽しく学んでいます。

☆例会:毎月第2、第4水曜日(試験月等変更有り)

午前 Benny class (3クラス)

午後English songs & Group study(4グループ)

*午前中はカナダ出身の先生による英会話レッスン

*午前、午後とも自分でグループを選び、どちらかの参
加でもかまいません。

☆うえるかむ名画座、ゲスト講演会、懇親会等もありま
す。

☆詳細は談話室のちらし、又は下記のHPでご覧下さ
い。

<http://welcome-kanagawa.jimdo.com/>

☆いつでも見学、うえるかむです。

問合せ:星 礼子 090-4054-8282

reikosunflower@yahoo.co.jp

○ダンスサークル（社交ダンス）

レッスン日 毎月第2火曜日と第4火曜日

時間 午後2時～4時

費用 年会費 入会時に1000円(以後毎年1000円) レッスン料 月1500円

場所 第7講義室

その他 全科履修生は体育実技(1単位)を取得できます。

レベルの高いステップではなく基本的なステップの組合せで楽しく踊る！を目標に練習に励んでいます。ダンスを始めてみましょう!! きっと新しい世界が開けますよ!

お問い合わせ 放送大学ダンスサークル 宮川
Tel.045-933-9753

○中国語学習会

古の昔から、日本語との関係が深く、4000年の歴史がある中国語を学んでみませんか。二人の中国人先生の丁寧な指導のもと、中国語を楽しく、和気あいあいと学んでいます。

学習日には、どうぞ見学してください。

☆学習日：第一、第三日曜日

☆学習時間：10時～12時 中級(告旭平老師)

教科書：「本気で学ぶ中国語」

13時～15時 初級(唐斌老師) 教科書：「中国語会話301初級」

入門者、初心者向けに、発音からの入門コースを適時開催します。

問い合わせ：大橋 義暢(オオハシ ヨシノブ)

Mail:y.ohashi1214@ezweb.ne.jp

TEL:080-5406-0084

○資格取得研究会

看護・福祉分野を中心にキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。現在、大学卒を目指す看護師の方、看護、医療関係、福祉関係のキャリアアップと認定心理士を取られる方などで構成されています。内容は例会(情報交換)と講演会の聴講、見学会など。

これからの例会予定

・6月例会日程、講義室未定。

・7月20日(日)10:00～ 第4講義室

会費：¥500(1年間)

ホームページ…<http://shikaku.yumesora.net>

お問い合わせ…080-5546-7913(はこぎき)

神奈川同窓会だより

新「波濤ネット」の開局

☆4/30 新「波濤ネット」開局 yahoo→ij社

新Address<hatoh-net@ijnet.or.jp>

☆弘明寺サロンおよび会内同好会

①弘明寺サロン 5/21日本民家園(向ヶ丘遊園)

6/16春の旅行 川崎工場見学&史跡見学

*同窓会会員の他一般学生大歓迎

②茶道同好会→原則:各月第3水曜日開催

☆5/24 同窓会通常総会

総会終了後15:00～16:30 種田保穂客員教授の公開講演会「生物の色や形にも理由がある」

HP:→http://www.geocities.jp/hatoh_net/

お問い合わせ…045-333-4426 金田 保男

公開講演会のお知らせ



公開講演会

講演「哲学は面白い」

哲学は2500年以前から思々と蓄まれてきた知の集積です。ここには、人類の知恵が凝縮しています。その面白さ、深さにふれると目先の世に立つ、立たない等という議論の底の深さに気がつきます。

講師 **杉田正樹先生**

放送大学神奈川学習センター客員教授
関東学院大学教授

神奈川学習センターの客員教授であり、面接授業も担当されている講師による講演会を開催いたします。
放送大学の授業を体験していただき、学んだことを実感してください。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成26年6月7日(土)
13:00～15:00

場所：放送大学神奈川学習センター
横浜市南区大岡2-31-1

*お申し込みは電話で受付しています

お申し込み・問い合わせは 045-710-1910

学習センターからのお知らせ

◆面接授業追加登録について◆

平成26年度第1学期面接授業科目の追加登録受付は下記のとおりです。(教養学部生)。
詳細は「平成26年度第1学期面接授業時間割表」をご参照いただくか「各学習センター」へお問い合わせください。

追加登録の手順

空席発表 : 面接授業開始初日に空席発表が行われる。(今学期は4月18日(金))
追加登録期間: 4月~7月開講授業 → 今学期は、4月24日(木)が初日で、科目ごとに定められた追加登録受付期限日まで(概ね、当該面接授業開始日の1週間前)
8月開講授業 → 4月24日(木)~7月20日(日)

◆通信指導について◆

平成26年度第1学期放送授業の「通信指導」提出期間は下記のとおりです。5月7日(水)までに通信指導が届かない場合は、大学本部(043-276-5111)[総合受付]に連絡してください。

提出期間: 5月20日(火)~6月4日(水)大学本部必着

※ 提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、余裕をもって送付してください。

※ 通信指導の評価結果により、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

◆学生募集について◆

学ぶ喜びをより多くの方々に知っていただきたいと思い皆様のご家族・ご友人・知人に放送大学の魅力や利用方法をご紹介下さるようお願いいたします。

【平成26年度第2学期入学(10月入学)の教養学部生、大学院修士選科・科目生】

募集要項配布期間: 6月15日(日)~8月31日(日)

出願受付期間 : 6月15日(日)~8月31日(日)

【平成27年度第1学期入学(4月入学)の大学院修士全科生】

募集要項配布期間: 6月中旬 ~ 8月下旬

出願受付期間 : 8月中旬 ~ 8月下旬



ご家族・ご友人・知人の方を
「神奈川学習センター」にご紹介下さい！